

## 2024 年度春期在学採用 日本学生支援機構 奨学生募集要項【院生用】

### 1. 募集対象

- ◇大学院で初めて日本学生支援機構奨学生を受ける学生。
- ◇休学生・留年生・留学生は対象外。
- ◇「地方創生枠推薦者決定通知」を持っている院生は、4月15日(月)までに窓口へ提出してください。

### 2. 募集内容 ※封筒に入っているすべての書類に目を通してください。

名称	日本学生支援機構奨学金 <a href="https://www.jasso.go.jp/">https://www.jasso.go.jp/</a>	
	第一種	第二種
種類	貸 与 (無利子)	貸 与 (有利子)
月額	(前期課程) 50,000 円・88,000 円 (後期課程) 80,000 円・122,000 円	5 万・8 万・10 万・13 万・15 万 ※1 年入学特別増額貸与奨学金制度あり
出願資格	1 年：学科平均 80 点以上 2 年：専攻上位 1/3 以上 ※サテライト1 年生は、入学試験成績 とともに経済援助を要する学生	成績が特に優れ修学上、経済援助を要する学生
貸与期間	修了最短修業年限 (毎年 12 月に継続手続が必要)	
採用決定時期	7 月上旬(ポータルシステムより通知)	
返還方法	卒業後 10~20 年間の月賦返還 (返還期間は貸与総額により異なる)	
備考	* 機構「第二種」の利息は上限 3%となっており、修了後の 8 月頃、機構より利息が確定した返還開始書類が届きます。  * 地方自治体・各種団体奨学金などの募集があれば、随時、学内掲示します。	

### 3. 授業料後払い制度

※令和 6 年度秋から「授業料後払い」制度が創設されます。(別紙参照)

令和 6 年度は、春に博士前期課程に入学した方のうち、学部等時代に修学支援新制度(機構の給付奨学金と授業料等減免による制度)を利用して、かつ、学部等を卒業後、就労等を伴わずに入学した方です。申請希望の方は、事前に書類提出が必要ですので、4月15日(月)迄に奨学金 3 番窓口へお越してください。

#### 4. 申請・採用日程

事項	日程	内容
申請書類入手	4月4日～	ダウンロード、または奨学金窓口配布(4/12まで)
申請書類提出	<b>4月15日</b> 期限厳守	<p>窓口提出、もしくは郵送(レターパックライトまたは簡易書留)の場合も15日必着です。</p> <p>大学 web サイト</p> <p>* 書類不備があった場合 指定した再提出期限に間に合わないと、 申請は受け付けられません。</p>  <p><a href="https://www.osaka-sandai.ac.jp/news//student_life/51519/">https://www.osaka-sandai.ac.jp/news//student_life/51519/</a></p>
スカラネット入力	<b>4月23日</b>	<p>各自、PC・スマートフォンなどから「スカラネット下書き用紙」にそって30分以内に入力する (一時保存可)</p> <p>入力期間：書類受取り～4/23(火) (23日は24時まで送信完了厳守)</p>
採否決定時期	7月上旬	ポータルシステムより通知します。
振込～本採用	7月11日	奨学金初回振込、以後毎月11日振込
	7月下旬	本採用書類とマイナンバー提出書を奨学金窓口で配布予定。 機構より書類が届き次第、ポータルシステムより通知します。
	8月上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・返還誓約書の提出(大学)</li> <li>・マイナンバーの郵送(機構)</li> </ul> <p>返還誓約書を学校の定める期限までに提出しない場合、<u>日本学生支援機構の規程により採用が取消され、既に貸与された奨学金の一括返還が必要です。</u></p> <p>すべての手続きが完了すれば<b>本採用</b>です。</p>
質問・相談	随時	窓口、電話、メールで受付

#### 5. スカラネット下書き用紙の記入注意点

##### ・ E-奨学金貸与額情報 (P. 4～P. 5)

- 1(1). 第一種は4月が貸与始期。
- 2(1). 第二種は4月～9月いずれかの月が貸与始期、有利子のため利率の算定方法(「貸与奨学金案内」P. 11参照)を選択する事。
3. 在學生は入学時特別増額の希望不可。

##### ・ I-あなたの所得情報 (P. 9)

定職、アルバイト、父母等からの給付額、奨学金(現在奨学金を受けている場合はその年額)、その他の収入金額を合わせた金額が、大学院の学費と同じくらいの収支になるよう記入してください。

## 6. 提出書類

※提供された申込情報は奨学金貸与業務（返還業務を含む）のために利用され、その他の目的には利用されません。

書類名	備考								
確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書	本人自筆 「スカラネット入力下書き用紙」中央にあります。								
スカラネット入力用紙【用紙①】	該当事項をすべて記入								
【用紙②】収入計算書 ※貸与奨学金案内 P. 27～28 参照	※2023 年と 2024 年の年収に変動がない場合は、前年用（表）と本年見込用（表）の収入の状況に「○」を付ける。 父母からの給付額がある場合は、前年用（裏）に父母等が記入								
2023 年分の収入を証明する書類  ③ マイナンバーが記載されていない証明書を提出	<p>証明書は<u>下記いずれか一つ</u>をコピーにて提出。（※貸与奨学金案内 P. 28～29 参照）</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>定職収入がある場合 (本人および配偶者それぞれ)</td> <td>・ 2023 年分源泉徴収票 ・ 税務署の受付印のある確定申告書控 (第一表および第二表)</td> </tr> <tr> <td>アルバイト収入の場合</td> <td>アルバイト先の給与支払証明書、もしくは源泉徴収票</td> </tr> <tr> <td>奨学金を受けている場合</td> <td>奨学金受給額を証明する書類、もしくは貸与奨学金返還確認票</td> </tr> <tr> <td>父母等からの給付</td> <td>給付額の証明を【用紙②】収入計算書の裏面に、<u>父母等による自筆</u></td> </tr> </tbody> </table>	定職収入がある場合 (本人および配偶者それぞれ)	・ 2023 年分源泉徴収票 ・ 税務署の受付印のある確定申告書控 (第一表および第二表)	アルバイト収入の場合	アルバイト先の給与支払証明書、もしくは源泉徴収票	奨学金を受けている場合	奨学金受給額を証明する書類、もしくは貸与奨学金返還確認票	父母等からの給付	給付額の証明を【用紙②】収入計算書の裏面に、 <u>父母等による自筆</u>
定職収入がある場合 (本人および配偶者それぞれ)	・ 2023 年分源泉徴収票 ・ 税務署の受付印のある確定申告書控 (第一表および第二表)								
アルバイト収入の場合	アルバイト先の給与支払証明書、もしくは源泉徴収票								
奨学金を受けている場合	奨学金受給額を証明する書類、もしくは貸与奨学金返還確認票								
父母等からの給付	給付額の証明を【用紙②】収入計算書の裏面に、 <u>父母等による自筆</u>								

## 7. 日本学生支援機構奨学金について

- ・ 年 2 回 4 月、10 月に募集します。
- ・ 毎年 12 月、各自で継続手続きして下さい。（インターネット入力）
- ・ 大学で学業成績、機構で家計状況を審査、卒業最短修業年限まで継続できます。
- ・ 貸与のため、卒業月の翌月から数えて 7 か月目（10 月）から返還が始まります。

## 8. 第一種奨学金返還免除制度（貸与奨学金案内 P. 12 ページ）

特に優れた業績により「奨学金の全部または一部が免除」される制度があります。  
修了年度の 12 月頃、大学から申請対象者にポータル連絡します。

## 9. 担当窓口・受付時間

本館 1 階 学生生活課 奨学金特設窓口

平日：10 時～17 時

電話：072-875-3070（特設窓口直通）／3069

メール：shogaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp